



企業



農山  
漁村



# 中山間地域での持続可能な農業を 企業連携の実例から学ぶ

中山間地域において、企業連携による持続的な農業の推進が、  
地域課題解決への有効な取組となっています。

本会は、企業連携の実例から、成果と課題を深掘りし、  
企業と自治体・地域農業者との連携推進を目的に開催いたします。



## 第1部

### ①農林水産省による施策紹介

「将来にわたって稼ぎ、暮らしていける中山間地域の実現に向けた施策の紹介」

農林水産省 農村振興局 中山間地域・日本型直接支払室長 伊藤 里香子 氏

### ②企業と自治体・地域農業者との連携事例の発表

<登壇>

(株)ACRO THREEホリスティックセンター長 佐井 賢太郎 氏

秋田県八峰町農林水産課 副課長 門脇 朝哉 氏

メルシャン(株) シャトー・メルシャン事業本部製造部長 勝野 泰朗 氏

(株)フル里農産加工 代表取締役社長 岡田 浩史 氏

参加費

無料

対面

50名

オンライン

上限なし

2 / 20 FRI

13:30 - 16:30

## 第1部

13:30 開会挨拶

13:35 農林水産省による施策紹介

13:45 企業と地域農業者との連携事例の発表

13:45~ (株) ACRO

14:00~ 秋田県八峰町

14:15~ メルシャン (株)

14:30~ (株) フル里農産加工

14:45 休憩



## 第2部

14:55 パネルディスカッション

16:00 閉会挨拶

16:00~16:30 交流会 (会場参加者のみ)

## 第2部 パネルディスカッション

「中山間地域での持続可能な農業を企業連携の事例から学ぶ」

第1部の事例発表企業と連携を行う自治体・地域農業者が、中山間地域での企業連携に関する取組の準備段階から現在までのプロセスに着目し、成果や課題のポイントを掘り下げます。

登壇者：第1部登壇者、連携企業、自治体、地域農業者

モデレーター：農林水産省農村振興局 地域振興課長 能見 智人 氏

対象 | 企業と自治体・地域農業者との連携に関心のある企業、自治体、農業者、団体、個人等

会場 | 農林水産省7階 講堂  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

申込期限 2月19日(木)

申込方法 QRコードを読み込みフォームを入力▶

こちらから



お申し込みは

## 開会挨拶

13:30～ 開会挨拶 ▶ 松本農村振興局長（農林水産省）

## プログラム詳細

### 第1部

#### ① 農林水産省による施策紹介

13:35～ 農林水産省 農村振興局 農村政策部 地域振興課 中山間地域・日本型直接支払室長 伊藤里香子氏  
▶ 「将来にわたって稼ぎ、暮らしていける中山間地域の実現に向けた施策の紹介」

#### ② 「企業と地域農業者との連携事例の発表」

13:45～ (株)ACRO THREEホリスティックリサーチセンター センター長 佐井 賢太郎氏  
▶ 「中山間地域の耕作放棄地を、ブランドの価値へ。——THREEが実践した合意形成プロセスと企業連携の成果事例」

14:00～ 秋田県八峰町農林水産課 副課長 門脇 朝哉氏 ▶ 「生薬産地化への道」

14:15～ メルシャン(株)事業本部 製造部長 勝野 泰朗氏 ▶ 「メルシャンの日本ワイン事業における取組について」

14:30～ (株)フル里農産加工 代表取締役社長 岡田 浩史氏 ▶ 「持続可能な遊休地対策で次世代の農業のカタチ」

### 第2部

#### パネルディスカッション：中山間地域での持続可能な農業を企業連携の事例から学ぶ

14:55～

中山間地域での企業連携に関する取組の準備段階から現在までのプロセスに着目し、成果や課題のポイントを掘り下げます。

##### <パネリスト>

・第1部ご登壇のみなさま

- |                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| ・佐賀県産業労働部ものづくり産業課 コスメティック産業推進室長  | 東 泰史 氏  |
| ・(株)龍角散 千葉工場生産管理課 課長             | 中野 知美 氏 |
| ・塩尻市農林部長                         | 花岡 昇 氏  |
| ・長野市農林部長                         | 村井 善晃 氏 |
| ・Yoshie Vineyard (ヨシエ・ヴィンヤード) 代表 | 吉江 豊 氏  |

第1部の  
事例発表企業と  
連携を行う、  
自治体・地域農業者

モデレーター：農林水産省 農村振興局 農村政策部 地域振興課長 能見 智人 氏

## 閉会挨拶・交流会

16:00～ 閉会挨拶 ▶ 河村農村政策部長（農林水産省 農村振興局）

16:00～16:30 交流会（会場参加者のみ）

## 講演者紹介

13:45～ 「中山間地域の耕作放棄地を、ブランドの価値へ。  
——THREEが実践した合意形成プロセスと企業連携の成果事例」

株式会社ACRO  
THREEホリスティックリサーチセンター  
センター長

佐井 賢太郎 氏



薬学系大学院卒業後、大手化粧品・日用品会社にて研究、企画開発まで幅広く経験。2022年よりTHREEホリスティック リサーチセンターにて、原料から商品まで担当。

14:00～ 「生薬産地化への道」

秋田県八峰町農林水産課  
副課長

門脇 朝哉 氏



大学卒業後、ドラッグストア2社を渡り、役場へ入職。  
2007年に農業部署へ配属になり18年を迎える。何の因果か、薬販売から生薬生産へと移り、無駄に使命感に燃える。

14:15～ 「メルシャンの日本ワイン事業における取組について」

メルシャン株式会社  
シャトー・メルシャン事業本部  
製造部長

勝野 泰朗 氏



福島県出身。2000年メルシャン株式会社に入社後、一貫してワイン用ブドウの栽培・醸造に携わる。フランスにてワイン醸造の国家資格を取得。現在はシャトー・メルシャン チーフワインメーカー。

14:30～ 「持続可能な遊休地対策で次世代の農業のカタチ」

株式会社フル里農産加工  
代表取締役社長

岡田 浩史 氏



6次産業化プランナーの経験を活かし、国産ヘーゼルナッツ  
6次産業化のビジネスモデルをシステムに構築し、  
100年後の国内自給率100%を目指す熱い男です。